

第4回 多久市ソフトバレーボールフェスティバル 参加者募集

- 日時 10月28日(日) 8時10分
- 開場 8時30分
- 組合せ抽選 8時30分
- 会場 多久市 体育センター
- 参加資格 多久市在住の方および市内にお勤めの方
- 競技種目
 - ①年齢無制限 男女混合
 - 男子2名、女子2名の4人制
 - ※男性1名、女性3名あるいは女性4名のチームも可
 - (ただし、ハンディー無し)
 - ②小学生4人制
- 参加制限
 - 監督1名、選手8名の合計9名まで
- 参加料
 - 1チーム千円を参加申込書と同時に納付してください
 - (中学生、小学生のみのチームは無料です)
- 申込み先
 - 多久市役所 産業振興課
 - ☎75-4825
 - 北島まで
- 申込み締切 10月22日(月)17時まで
- 問い合わせ
 - ご不明な点がありましたら、お問い合わせください。
 - 副島(副島歯科医院) ☎75-2824



お知らせたくさんe情報もご覧ください アドレス <http://www.city.taku.lg.jp/einfo/index.html>

市長コラム

わが故郷は緑なりき

防災力充実に活かすために空から市内を視察した。国土交通省九州整備局のヘリコプター「はるかぜ」で、市陸上競技場から秋空に離陸した。辻消防署長、陣内消防団長も一緒だ。

上空に舞い上がり、第一に感じたことは緑の美しさだった。故郷の野山も川も田畑も輝いている。実に美しい地域だと実感した。そして河川をたどるように上流から下流へ、あるいは河口から中流へと飛行した。防災パトロールで毎年のように巡視している箇所も改めて空から確認できた。

地上を走っていると大きく見える河川も上空から見ると小さな流れにもみえる。一級河川としては小規模ですとの説明もあった。堤防充実や河川改良の必要な地区の話もした。それらの情報と対策をかみあわせて平時の備えも高めたい。万が一の時には、上空からのいわば鳥の眼で見えることを参考に適切な対策を迅速に実行したい。その意味でも関係者が一緒に飛行し、ヘリ映像の市役所への送信実験もでき、意義深かった。

ところで去る9月12日、安倍総理の突然の辞意表明は衝撃的ニュースだった。すぐに地域の充実と地方分権改革推進の重要性と期待についてコメントを発表した。25日の国会で新たに福田総理大臣に決まった。

この局面には、次代を拓く創造的な政治の展開と、地方分権改革など、地方で汗をかいている人々に夢と希望と勇気をもたらしうる施策を展開してほしいと強く願っている。

我々自治体もその最先端を担う自負で頑張る覚悟だ。時代と地域を鳥の眼で見渡し、未来に向けて飛躍を試みたい。そして緑豊かな故郷を育み、発展させていきたいと思う。(俊)

平成19年度 市長交際費支出状況

支出種別	区別	件数	金額(円)
弔慰	8月分 累計	47 58	89,940 168,690
見舞い	8月分 累計	0 0	0 0
御祝	8月分 累計	2 14	6,000 88,785
賛助	8月分 累計	3 0	20,000 74,000
激励金	8月分 累計	0 0	0 0
接遇	8月分 累計	2 50	4,569 117,269
会費	8月分 累計	1 11	5,000 64,000
その他	8月分 累計	1 4	5,250 15,015
合計	8月分 累計	56 147	130,759 527,759

◎詳細は市のホームページに掲載しています。

■問い合わせ 総務課・秘書係 ☎75-2115

▶ 市長のホームページ <http://www2.saganet.ne.jp/ys/> ◀